

科学をもっと楽しもう！

＝筑波大学社会貢献プロジェクト“SCOUT”の挑戦＝

平成 24 年 4 月 16 日～21 日にわたり開催された＜第 53 回科学技術週間＞では、本学でも科学に関する様々なイベントが開催されました。生命環境科学研究科のある総合研究棟 A 棟でも、「科学の面白さを知ってもらおう」と様々な企画が開催され、たくさんの子供達が“一日筑波大生”を体験。タッチプールでは水族館に行ってもなかなか触ることのない海の生き物に実際に触れてみて、「へえ、ざらざらしているね…」、「わっ！何か出てきちゃった！」と“一日筑波大生”となった子供たちの歓声を上げる姿が見られました。

その企画の中でも、ひときわ目をひいたのは「科学遊びラボ」。工作を作りながら科学実験を体験する企画ですが、「四半世紀ぶりで話題の金環日食」にちなんだ「日食を見よう」のコーナーや日頃食べている野菜の種を見るコーナーなど、参加する子供達だけでなく、一緒に来場したお父さん、お母さんも熱心に見入る体験教室は担当者も予想していなかったほどの大盛況となりました。

「科学遊びラボ」でたくさんの子供達に囲まれて、実験の手伝いや次々と発せられる子供達の質問にも丁寧に答えてくれる学生たちは、子供たちにとっては、「学校の理科の先生より、“すごく若い”お兄さん、お姉さん。そんな彼らは、本学の社会貢献プロジェクトでもある SCOUT(スカウト: Science Communication of the University of Tsukuba)の学生スタッフです。

日頃から子供達に科学の面白さを伝えようと活動するこの SCOUT について、立ち上げ人の一人であるサイエンスコミュニケーターの尾嶋好美さんにお話を伺いましたのでご紹介します。



生物学類サイエンスコミュニケーター

尾嶋 好美

SCOUT(スカウト: Science Communication of the University of Tsukuba)は「学生たちがサイエンスコミュニケーションを実践する機会を作りたい」という MattWood 先生の想いと「子どもたちに科学のことを楽しんでもらう機会が増えるといいな」という私の想いから始まったプロジェクトです。平成 22 年度から今年度まで 3 年間にわたって筑波大学社会貢献プロジェクトに採択されています。

SCOUT の活動は「Tsukuba Science」と「科学遊びラボ」が二本柱となっています。Tsukuba Science <http://tsukubascience.com/> は筑波大学で行われている研究や科学の基礎知識などを紹介するウェブサイトです。石油生成藻類の研究をしている渡邊信先生へのインタビュー記事「藻類が世界を

変える」http://tsukubascience.com/seibutsu/sourui_ga_sekai_wo_kaeru/ はアクセス数が三万を超える反響がありました。

◎遊びを通して育む科学の芽

科学遊びラボは子どもたちを対象にした科学実験教室です。子どもたちにとっては「大学生のお兄ちゃんやお姉ちゃんと一緒に時間を過ごす」ということだけでも嬉しいことであり、参加者はいつも楽しそうです。「筑波大学サイエンスコミュニケーショングループ SCOUT」として活動するのだから、単にその場限りの科学実験で終わるのではなく、その後に続くような科学実験を行うように気をつけています。科学遊びラボでは、かならず配布資料を用意し、おうちにかえったあと、家族で「科学の話をする」時間を持てるように工夫しています。



初年度は「理科という教科を学ぶ前の子どもたちが科学に興味を持つきっかけになったらいいな」ということで、名前も「科学遊びラボ」とし、主に未就学児を対象にした科学実験教室をおこなっていました。しかし震災後、「私たちにできることをどんどんやっていきたい」ということで被災地の中学生や小学生向けの実験教室も行うようになりました。

◎キッズ・ユニバーシティ

今年の4月の科学技術週間には企画室からの依頼で「科学遊びラボ・キッズユニバーシティ」を開催しました。多くの子どもたちにいろいろな科学遊びをしてもらいたいということで、「日食を見よう」「タネで遊ぼう」「光で遊ぼう」「タネ鑑定！」の4つのブースを設けました。事前申し込み必要なし・参加自由としたのですが、予想以上に多くの方に来ていただき、残念ながらご参加していただけなかった方もいらして申し訳なかったです。実施後「科学遊びラボで作った光の万華鏡は僕の宝物です」というような嬉しい声もお聞きしました。

SCOUT の認知度が上がるに伴い、さまざまところから科学遊びラボの開催の依頼を受けるようになりました。今年度からは茨城県久慈郡大子町をはじめつくば市外での活動も増えそうです。今後も多くの学生たちと一緒に SCOUT の活動を行っていきたいと思います。



SCOUT : 学生からのメッセージ

◎！？（驚き）が！！（楽しさ）になる瞬間

筑波大学では、授業で自分の専攻を学ぶだけでなくサイエンスコミュニケーション活動を通して、今まで学んだ知識を子供たちに伝えることもできます。子供たちが目を輝かせながら感動し、あっ！と驚く姿を見ていると本当に胸が熱くなります。こんな科学の楽しみ方もしてみませんか？

＜物理学類3年 仲村真理子＞



◎踏み出したことで見えた新しい発見

私は、入学当初この大学が大嫌いでした。陸の孤島と呼ばれ、周りに娯楽も活気もない街。しかし、人との繋がりがそれを変化させました。どんどんと新たな繋がりができ、今では刺激的な毎日を過ごせています。研究だけでなく新しい刺激に出会うには最適な場所です。是非、筑波大学であなたの可能性を広げてください。

＜生命環境科学研究科1年 大方知＞



(連絡先)

HP : <http://tsukubascience.com/>

MAIL : scout@tsukubascience.com